

【問 題】

- 下記の＜入力データ＞を基に、＜処理条件＞に従って表およびグラフを完成し、印刷しなさい。
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- 使用したテーブルを印刷しなさい。（表の形式は問わない）
- データ保存またはすべての表の数式印刷をしなさい。
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

＜入力データ＞

請求明細一覧表

顧客コード	商品コード	注文数	出荷数
C001	P101	1800	1780
C001	P102	1700	1610
C001	P103	1600	1420
C002	P101	1600	1500
C002	P102	2000	2000
C002	P103	1900	1870
C003	P102	1000	950
C003	P103	1200	1000
C003	P104	1400	1300
C004	P101	1600	820
C004	P103	2300	1200
C004	P104	1100	900
C005	P101	600	600
C005	P102	2300	2200
C005	P104	1100	960

＜商品マスタ＞

商品コード	商品名	商品単価
P101	Xパーツ	1200
P102	Yパーツ	1600
P103	Zパーツ	1800
P104	Wパーツ	2000

＜評価表＞

出荷数の条件	割引率
出荷数 ≧ 1500	5%
出荷数 ≧ 1000	3%
それ以外	2%

＜判定表＞

請求額	出荷数条件	
	1～1,499	1,500～
1 以上2,500,000未満	△	○
2,500,000以上	◎	◎◎

＜顧客マスタ＞

顧客コード	顧客名
C001	あさひ商事
C002	三栄テック
C003	グリーン物産
C004	ベスト電機
C005	あおい商会

＜処理条件＞

- ＜出力形式1＞のような請求明細一覧表を作成しなさい。
- 「顧客名」「商品名」「商品単価」は＜顧客マスタ＞＜商品マスタ＞からVLOOKUP関数で※「――」の部分は空欄にすること。
- 「出荷額」は、以下の式により算出し、100位未満切り捨てとする：
出荷額 = 出荷数 × 商品単価
- 「割引率」は＜評価表＞を参照し、求めなさい。
- 「請求額」は次の式で求める：
請求額 = 出荷額 × (1 - 割引率)
- 「判定」は＜判定表＞を参照し、求めなさい。
- 表の下に合計行を追加し、「注文数」「出荷数」「出荷額」「請求額」の合計を表示すること。
- ＜出力形式2＞のような顧客別集計表を作成しなさい。
顧客ごとに「出荷額」と「請求額」の合計を算出し、顧客名の昇順に並べること。
- ＜出力形式3＞のような条件付き集計表を作成しなさい。
条件に基づいてそれぞれの結果を関数で求めること
- 表の罫線は、外側：太線、内側：細線を使い分けること。
- 出力形式2の内容を基に集合縦棒グラフを作成しなさい。
タイトルは「顧客別請求集計グラフ」、系列は「出荷額」「請求額」とする。

＜出力形式1＞

請求明細一覧表

顧客コード	顧客名	商品コード	商品名	注文数	出荷数	商品単価	出荷額	割引率	請求額	判定
(中途省略)										
---	合計	---	---			---		---		---

＜出力形式2＞

顧客別集計表

顧客名	出荷額	請求額
あさひ商事		
三栄テック		
グリーン物産		
ベスト電機		

＜出力形式3＞

請求額が2,500,000円未満のデータ件数	
商品名が「Zパーツ」で割引率が5%以上の出荷額合計	
顧客名が「ベスト電機」以外で注文数が1,800以上の請求額の平均（円）	